

はじめに

この『大学で学ぶ工業簿記ワークブック』は、近畿大学経済学部「簿記論Ⅲ」の副教材として書き下ろしたものです(*^_^*)

近畿大学の学生さんたちといっしょにペンキョーするようになって、あっという間に1年が過ぎました。授業では、グループ討論でワイワイと議論してもらって→班長さんがその結果を発表する…というカタチです(*^_^*)発表の中には？「新しい学説(?)」みたいな素晴らしいのもあったし♪「いっぺん滝に打たれてこい(-_-)」と言いたくなるような珍解答も山ほどありました(笑)。ホントにいろいろあって楽しかったです♪

そんな毎回の授業の中で作ってきたプリントに加え、さらに「もっとたくさん練習問題がしたかった(T_T)」という学生さんたちからのアンケート結果を受けて、このワークブックを作りましたm(_ _)m テキストだけではなかなか予習復習が難しかったかもですが、今年度からはこのワークブックも利用してコツコツとがんばって欲しいと思っています(*^_^*)

授業には積極的な参加を期待します。チャットツールも上手く活用して、みなさん同士それから担当講師のワタシとも(*^_^*)バシンドン仲良くなってください。半年後には「この授業を選んで良かった\(^o^)/」とみなさんに思っていたできるように、今年度も一生懸命がんばりますm(_ _)m

2013年3月

島田信子

大学で学ぶ工業簿記ワークブック もくじ

1日目	経済学から見た「簿記論」	1
2日目	工業簿記概論	5
3日目	個別原価計算の特徴	11
4日目	部門別個別原価計算	17
5日目	総合原価計算の特徴	23
6日目	工程別総合原価計算	29
7日目	組別・等級別総合原価計算	35
8日目	標準原価計算	41
9日目	直接原価計算	47
10日目	C V F 分析	53
11日目	活動基準原価計算	59
12日目	統計学と簿記	65
13日目	微分と簿記	71
14日目	連立方程式と簿記	77
15日目	実力テスト	83

1 日目 経済学から見た「簿記論」

月 日 ()

【今日の要点】

- ①経済学は、'人間の欲望'や'思惑'を含めて考える学問である
- ②ミクロ経済学でいう「利潤＝総収入－総費用」と、簿記上の「収益－費用＝純利益」は、全く違う考え方である
- ③生産者(企業)の行動を→「記録」・「計算」・「整理」するのが簿記である

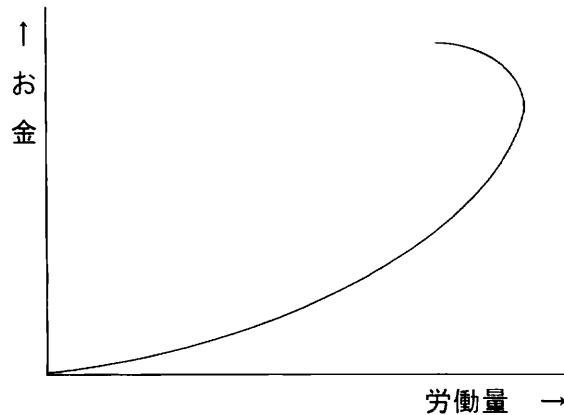
【問題1】例にならって、次の用語にふりがなをつけなさい。

- | | | |
|-----|-------|-----------------|
| (例) | 経 済 学 | [け い ざ い が く] |
| (1) | 利 潤 | [] |
| (2) | 供給曲線 | [] |
| (3) | 前提条件 | [] |
| (4) | 思 惑 | [] |

【問題2】例にならって、次の用語を漢字で書きなさい。

- | | | |
|-----|-----------|-----------|
| (例) | けいざいがく | [経 済 学] |
| (1) | ぼ き | [] |
| (2) | じゅんりえき | [] |
| (3) | かいけいこうじゅん | [] |
| (4) | じゅよう | [] |
| (5) | りょうしゅうしょう | [] |
| (6) | かくていしんこく | [] |

【問題3】 次のグラフについて、次の各問に答えなさい(^o^)



(1) このグラフの名称は何ですか？

〔答〕

		の				
--	--	---	--	--	--	--

(2) このグラフがブーメランみたいに反って、カタチになっているのはどういうことを意味していますか？

〔答〕

ということ

【問題4】 ミクロ経済と簿記の関係について、次の各問に答えなさい(^o^)

(1) ミクロ経済学で出てくる式で「利潤＝総収入－総費用」という式がありますが、簿記の世界では？これと似たものでどのような式がありますか？

〔答〕

	－		=	
--	---	--	---	--

(2) 簿記で扱う数字は、ミクロ経済で扱うものに比べると小さな数字になります。その理由として考えられることを述べなさい。

〔答〕

【問題5】 次の空欄に入る語句を、下の語群から選びなさい (^o^)/

簿記とは、企業におけるさまざまな(ア)を、定められた(イ)に
継続的に(ウ)・(エ)・(オ)する方法である。

〔解答欄〕

(ア)				(イ)			
(ウ)		(エ)			(オ)		

【語群】

経営活動 営業活動 消火活動 記録 計算 暗算
測定 整理 整頓 大学ノート 帳簿 こづかい帳

【問題6】 次の(A群)と(B群)について、意味の合う組の合わせを線で結びなさい (^o^)

(A 群)

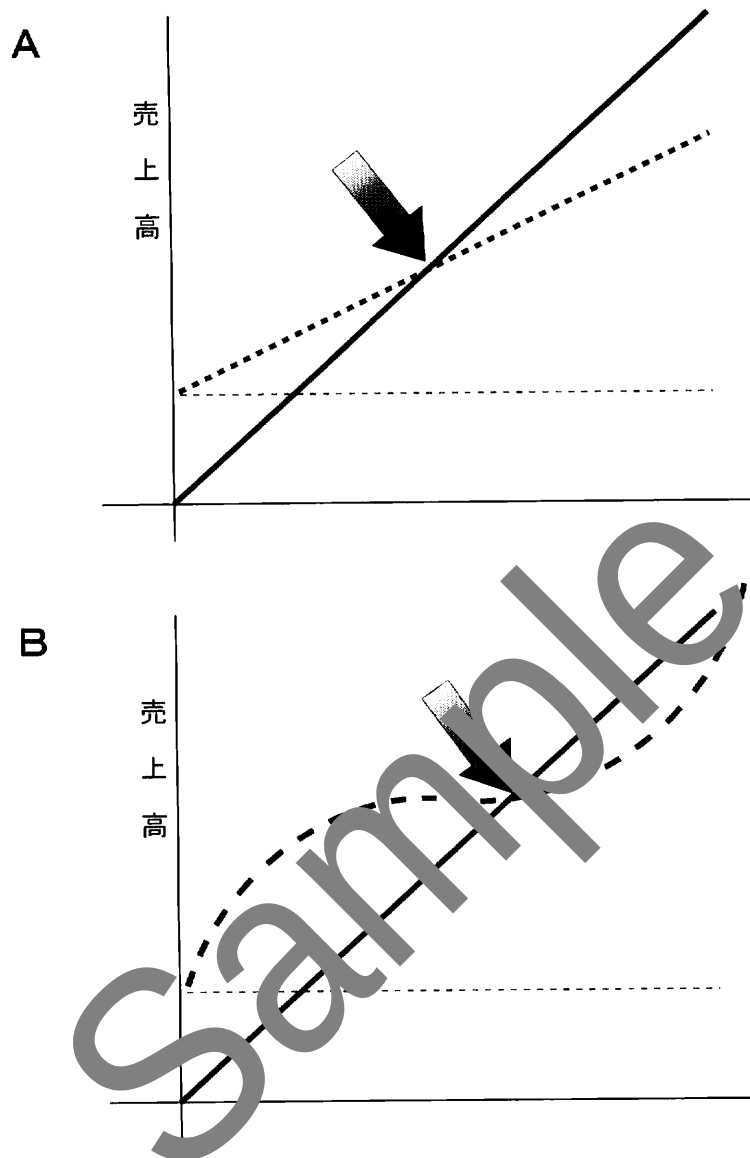
(B 群)

- | | | |
|-----------|---|-------------------|
| ①会計単位について | ・ | お金で表されるハナシだけを扱うこと |
| ②会計期間について | ・ | 個人的なハナシは別会計である |
| ③金額表示について | ・ | 1年とか半年とかに区切ること |

【問題7】 会計帳簿には「日付」は書きますが、フッターは「曜日」とか「天気」までは書きません (^_^;)
その理由として考えられることは何ですか？

〔答〕

【問題8】次に挙げるA・Bのグラフを見て、各問に答えなさい(^o^)



(1) 簿記でベンキョーする「損益分岐図表」はどちらですか？正しい方を○で囲みなさい。

〔答〕 **A** ・ **B** が簿記でベンキョーするグラフである

(2) 矢印  で示される点は、何と呼ばれていますか？

〔答〕

--	--	--	--	--

(3) Bのグラフが「逆S字曲線」になる理由は何ですか？カンタンに答えなさい。

〔答〕

月 日()

- ①工業簿記は、製造業向けの簿記である
- ②作り方に合った、いろいろな原価計算方法がある
- ③工業簿記の世界では、「原価計算基準」がルールブックである

(例)	経 済 学	[けいぎいがく]
(1)	実践規範	[]
(2)	慣 行	[]
(3)	公正妥当	[]
(4)	審 議 会	[]

(例)	けいざいがく	[	経 済 学	]
(1)	げんかけいさんきじゅん	[		]
(2)	こべつげんかけいさん	[		]
(3)	そうごうげんかけいさん	[		]
(4)	こうどけいざいせいちょう	[		]
(5)	けいざいはくしょ	[		]
(6)	かいけいほうきしゅう	[		]

【問題3】 次の空欄に入る語句を、下の語群から選びなさい＼(^o^)/

原価計算は、大きく分けると（ ア ）原価計算と（ イ ）原価計算しかありません。
大量生産の場合には（イ）原価計算が向いています。

（ア）原価計算は1つずつ原価を計算するので（ ウ ）・（ エ ）・その他経費などを
足し算するだけで求められます。但し、2種類以上のモノを作っていると、（ オ ）が
必要になってきます。（イ）原価計算には、フツ－の単純（イ）以外にも？（ カ ）・（
キ ）・（ ク ）などの計算方法があります。

原価を管理したいときは（ ケ ）原価計算、利益計画をしたいときには（ コ ）原
価計算が用いられます。

〔答〕

ア		イ		ウ	
エ		オ		カ	
キ		ク		ケ	
コ					

【語群】

標準 直接 間接 個別 総合 大量 材料
販売費 新制別 工程別 組別 等級別 クラス別 人件費
レベル別 重量別 共通費のワリカン 適度な休憩

【問題4】 「原価計算」とは何ですか？カンタンに答えなさい。

〔答〕

【問題5】 大量生産している場合には、特に細かい原価計算が必要になってきます。その理由を述べなさい。

〔答〕

【問題6】空欄に適語を記入しなさい。但し、下記の語群から選ぶこと。

お店の特徴	お勧めの計算方法
・決まった種類のお弁当を大量に作っている ・同じメニューでも？「洋風」と「和風」がある	
・お客さんの要望に合わせたお弁当を作っている ・「ゴハン責任者」とか「揚げ物責任者」が決まっている	
・決まった種類のお弁当を大量に作っている ・作業の一連の流れが機械化されている	
・決まった種類のお弁当を大量に作っている ・「ゴハンのみ」や「トッピング」のメニューがある	
・お客さんの要望に合わせたお弁当を作っている ・原則として、最初から最後まで1人で作っている	
・決まった種類のお弁当を大量に作っている ・メニューに「大盛り」や「小盛り」がある	

【語群】

部門別総合原価計算

工程別総合原価計算

単純個別原価計算

組別総合原価計算

等級別総合原価計算

地域別総合原価計算

重量別総合原価計算

プロセス別総合原価計算

【問題7】次の各問に答えなさい。

- (1) お弁当を作ってる工場が、例えば「お弁当の原価をコントロールしたい」とか「ムダ・ムラ・ムリをなくしたい」と考えたとき、どのような原価計算方法を採用すればいいですか？

〔答〕

--	--

原価計算

- (2) お弁当を作ってる工場が、例えば「もう1人雇うにはどれくらい売上が増えたらいいか？」とか「10万円の家賃を払っていくにはどれくらいの売上があればいいか？」と考えるとき、どのような原価計算方法を採用すればいいですか？

〔答〕

--	--

原価計算

【問題8】次に挙げるそれぞれのケースについて、一番良さそうな原価計算方法を下記の語群から選んで□に記入しなさい。

(1)

1人で「便利屋さん」をやっています(^o^)
大工仕事を頼まれたり
クルマの送迎を頼まり、
いろんなお客さんが
います(*^_^*)

お勧めの計算方法は

です(^o^)

(2)

冷凍たこ焼きを大量生産しています(^o^)
1袋500個入りの業務用しか作ってませんが
「ナニワ大阪味」と「薄口京風味」があります♪

お勧めの計算方法は

です(^o^)

(3)

お店の引越しを考えた
ら→あといくら売上を
上げないとアカンかと
(-_-)?新店オープン
のための計画を立てたい
とか(-_-)?

お勧めの計算方法は

です(^o^)

【語群】

単純個別原価計算

部門別個別原価計算

単純総合原価計算

組別総合原価計算

等級別総合原価計算

工程別総合原価計算

標準原価計算

直接原価計算

【問題 9】 次の各問に答えなさい。

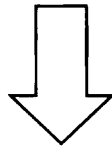
(1) 工業簿記の世界で「ルールブック」とされているものは何ですか？ 漢字 6 文字で答えなさい。

〔答〕

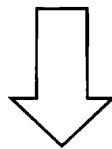
--	--	--	--	--	--

(2) 次の文章をカンタンにしなさい。

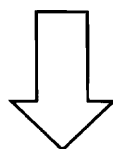
原価計算基準は、かかる実践規範として、わが国現在の企業における原価計算の慣行のうちから、一般に公正妥当と認められるところを要約して設定されたものである。



原価計算制度において、原価とは、経営における一定の給付にかかわらせて、は握された財貨又は用役の消費を、貨幣的価値に表したものである。



経営の活動は、一定の財貨を生産し販売することを目的とし、一定の財貨を作り出すために、必要な財貨すなわち経済価値を消費する過程である。



原価は、経営において作り出された一定の給付に転嫁される価値であり、その給付にかかわらせて、は握されたものである。



3 日目 こべつげんかけいさん 個別原価計算の特徴

月 日()

【今日の要点】

- ①個別原価計算は、原価を個別に計算する方法である
- ②受注生産(オ-ダ-メイド)に向いている
- ③キーワードは「せいぞうかんせつひ はいふ製造間接費の配賦」←(共通費をワリカンすること)

【問題1】例にならって、次の用語にふりがなをつけなさい。

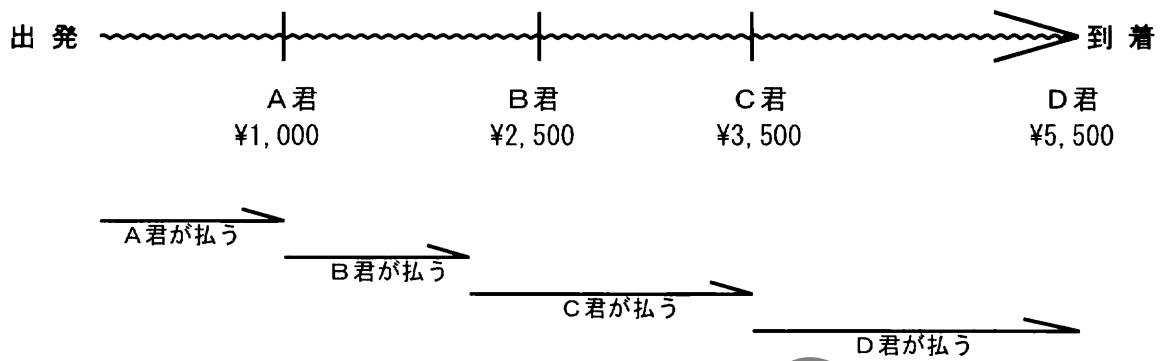
- | | | |
|-----|-------|-----------------|
| (例) | 経 済 学 | [け い ざ い が く] |
| (1) | 配 賦 | [] |
| (2) | 組間接費 | [] |
| (3) | 按 分 | [] |
| (4) | 直 課 | [] |

【問題2】例にならって、次の用語を漢字で書きなさい。

- | | | |
|-----|-----------|-----------|
| (例) | けいざいがく | [経 済 学] |
| (1) | じゅちゅうせいさん | [] |
| (2) | せいぞうかんせつひ | [] |
| (3) | はいふきじゅん | [] |
| (4) | じんけんひ | [] |
| (5) | きんがくほう | [] |
| (6) | かつどうきじゅん | [] |

【問題3】タクシー代6,000円を4人でワリカンします。それぞれ指示されたワリカン基準で各人の負担額を計算しなさい。但し、10円未満の端数は四捨五入すること。

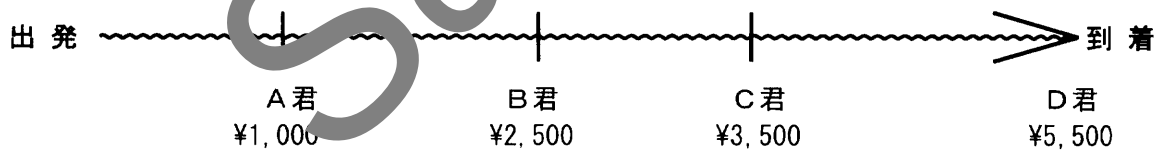
(1) 降りるときに各人が「料金が増えた分」を払う場合



〔答〕

A君		円	B君		円
C君		円	D君		円

(2) 料金メーターの「金額」を基準にワリカンする場合



(5で割ると)

A君=1000	2	→ 5500 × 2 ÷ 25 =
B君=2500	5	→ 5500 × 5 ÷ 25 =
C君=3500	7	→ 5500 × 7 ÷ 25 =
D君=5500	11	→ 5500 × 11 ÷ 25 =
計 25		

〔答〕

A君		円	B君		円
C君		円	D君		円

(3) 各人の「手持ちのお金」を基準にワリカンする場合

みんなの所持金(^o^)?

A君…3,750円 B君…12,140円 C君…2,610円 D君…9,780円

[答]

A君	円	B君	円
C君	円	D君	円

(4) タクシーが出発してから「降りるまでに何分乗ったか?」を基準にワリカンする場合

みんなの乗車時間(^o^)?

A君…5分 B君…15分 C君…35分 D君…65分

[答]

A君	円	B君	円
C君	円	D君	円

【問題4】例にならって、それぞれの場合の「製造間接費配賦率」を計算しなさい。

(例) 年間の製造間接費予算…2,400,000円

年間の予定機械運転時間…6000時間

製造間接費配賦率 = $2,400,000 \text{円} \div 6000 \text{時間} = 400 \text{円/時間}$

〔答〕

400

円/時間

(1) 年間の製造間接費予算…3,612,000円

年間の予定作業時間…2580時間

〔答〕

円/時間

(2) 年間の実際製造間接費…4,500,000円

年間の実際機械運転時間…9000時間

〔答〕

円/時間

(3) 年間の製造間接費予算…4,000,000円

年間の直接材料費予算…6,000,000円

〔答〕

%

(4) 年間の製造間接費予算…3,000,000円

年間の直接労務費予算…20,000,000円

〔答〕

%

【問題5】 次のそれぞれの「原価計算表」を完成させなさい。

- (1) 当月は#101・#102・#103を製造し、それぞれ当月中に完成している。直接材料費と直接労務費については次の通りであり、製造間接費は直接労務費の50%を予定配賦すること。

直接材料費	#101・・・10,000円	#102・・・15,000円	#103・・・12,000円
直接労務費	#101・・・25,000円	#102・・・30,000円	#103・・・28,000円

[答]

原 価 計 算 表

	# 1 0 1	# 1 0 2	# 1 0 3	合 計
直接材料費				
直接労務費				
製造間接費				
合 計				

- (2) 当月は#101・#102・#103を製造し、それぞれ当月中に完成している。直接材料費と直接労務費については次の通りであり、製造間接費は直接作業時間を基準に予定配賦すること。

直接材料費	#101・・・10,000円	#102・・・15,000円	#103・・・12,000円
直接労務費	#101・・・25,000円 (25時間)	#102・・・30,000円 (30時間)	#103・・・28,000円 (28時間)

製造間接費の予定配賦率(各自計算のこと)

年間の製造間接費予算・・・6,000,000円 年間の予定直接作業時間・・・5000時間

[答]

原 価 計 算 表

	# 1 0 1	# 1 0 2	# 1 0 3	合 計
直接材料費				
直接労務費				
製造間接費				
合 計				

- (3) 当月は#101・#102・#103を製造し、それぞれ当月中に完成している。直接材料費と直接労務費については次の通りであり、製造間接費は機械運転時間を基準に予定配賦すること。

直接材料費	#101・・・10,000円	#102・・・15,000円	#103・・・12,000円
直接労務費	#101・・・25,000円	#102・・・30,000円	#103・・・28,000円
機械運転時間	#101・・・70時間	#102・・・85時間	#103・・・80時間

製造間接費の予定配賦率(各自計算のこと)

年間の製造間接費予算・・・8,000,000円 年間の予定機械運転時間・・・16000時間

[答]

原 価 計 算 表

	# 1 0 1	# 1 0 2	# 1 0 3	合 計
直接材料費				
直接労務費				
製造間接費				
合 計				

- (4) 空欄は各自計算すること。但し、製造間接費は直接労務費の60%を予定配賦している。

[答]

原 価 計 算 表

	# 1 0 1	# 1 0 2	# 1 0 3	合 計
直接材料費	20,000			50,000
直接労務費		50,000		
製造間接費			48,000	90,000
合 計		90,000		

4 日目 部門別個別原価計算

月 日()

【今日の要点】

- ①部門には、「製造部門(メイン)」と「補助部門」がある
- ②部門別計算では、メイン部門ごとにフリカン基準を決める
- ③補助部門費をメインに負担させる計算には、ちよくせつはいふほう「直接配賦法」や^{そうごはいふほう}「相互配賦法」などがある

【問題1】例にならって、次の用語にふりがなをつけなさい。

- (例) 経 済 学 [け い ざ い が く]
- (1) # 1 0 []
- (2) 部門費配賦表 []
- (3) 純粋相互配賦法 []
- (4) 階梯式配賦法 []

【問題2】例にならって、次の用語の漢字を書きなさい。

- (例) けいざいがく [経 済 学]
- (1) ぶもんべつ []
- (2) ちよくせつはいふほう []
- (3) そうごはいふほう []
- (4) げんかけいさんひょう []
- (5) じぶもん []
- (6) かんべんほう []

【問題3】 次の各問に答えなさい。

(1) 直接配賦法にて補助部門費配賦表を完成しなさい。計算上の端数は円未満四捨五入のこと。

	第1製造部門	第2製造部門	動力部門	修繕部門	事務部門
動力部門費	40%	30%	15%	5%	10%
修繕部門費	45%	45%	10%	—	—
事務部門費	40%	40%	5%	5%	10%

補助部門費配賦表

(単位：円)

	第1製造部門	第2製造部門	動力部門費	修繕部門費	事務部門費
部門費発生額	200,000	150,000	35,000	20,000	10,000
動力部門費					
修繕部門費					
事務部門費					
合 計					

(2) 次に示す配賦基準により、各部門別の配賦率を求めなさい。計算上の端数は円未満またはパーセントの小数第2位を四捨五入すること。

- ・第1製造部門…配賦基準は「機械運転時間」(総機械運転時間数=11,750時間)
- ・第2製造部門…配賦基準は「直接材料費」(直接材料費合計=1,500,000円)

第1製造部門費配賦率 = 円/時間

第2製造部門費配賦率 = %

(3) 部門別計算をしない場合の製造間接費配賦率を求めなさい。但し、配賦基準は「機械運転時間」として、計算上の端数は円未満四捨五入すること。

製造間接費配賦率 = 円/時間

【問題4】次の各問に答えなさい。

(1) 直接配賦法にて補助部門費配賦表を完成しなさい。計算上の端数は円未満四捨五入のこと。

	第1製造部門	第2製造部門	動力部門	修繕部門	事務部門
動力部門費	35%	40%	15%	5%	5%
修繕部門費	45%	40%	10%	—	5%
事務部門費	35%	30%	10%	15%	10%

補助部門費配賦表

(単位：円)

	第1製造部門	第2製造部門	動力部門費	修繕部門費	事務部門費
部門費発生額	500,000	450,000	120,000	100,000	250,000
動力部門費					
修繕部門費					
事務部門費					
合 計					

(2) 次に示す配賦基準により、各部門別の配賦率を求めなさい。計算上の端数は円未満またはパーセントの小数第2位を四捨五入すること。

- ・第1製造部門…配賦基準は「機械運転時間」(総機械運転時間数=12,000時間)
- ・第2製造部門…配賦基準は「直接材料費」(直接材料費合計=1,500,000円)

第1製造部門費配賦率 = 円/時間

第2製造部門費配賦率 = %

(3) 部門別計算をしない場合の製造間接費配賦率を求めなさい。但し、配賦基準は「機械運転時間」として、計算上の端数は円未満四捨五入すること。

製造間接費配賦率 = 円/時間

(4) 相互配賦法による補助部門費配賦表を完成しなさい。計算上の端数は円未満四捨五入のこと。

	第1製造部門	第2製造部門	動力部門	修繕部門	事務部門
動力部門費	35%	40%	10%	5%	10%
修繕部門費	45%	40%	10%	—	5%
事務部門費	35%	30%	10%	15%	10%

補助部門費配賦表

	第1製造部門	第2製造部門	動力部門費	修繕部門費	事務部門費
部門費発生額	500,000	450,000	120,000	90,000	250,000
動力部門費					
修繕部門費					
事務部門費					
1次配賦 計					
動力部門費					
修繕部門費					
事務部門費					
2次配賦 計					
合 計					

【問題5】次の各問に答えなさい。

(1) 直接配賦法にて補助部門費配賦表を完成しなさい。計算上の端数は円未満四捨五入のこと。

	A製造部門	B製造部門	動力部門	修繕部門	事務部門
動力部門費	50%	30%	10%	5%	5%
修繕部門費	40%	45%	15%	—	—
事務部門費	40%	30%	5%	10%	15%

補助部門費配賦表

(単位：円)

	A製造部門	B製造部門	動力部門費	修繕部門費	事務部門費
部門費発生額	750,000	800,000	340,000	280,000	400,000
動力部門費					
修繕部門費					
事務部門費					
合 計					

(2) 次に示す配賦基準により、各部門別の配賦率を求めなさい。計算上の端数は円未満またはパーセントの小数第2位を四捨五入すること。

- ・ A製造部門…配賦基準は「機械運転時間」(総機械運転時間数=12,000時間)
- ・ B製造部門…配賦基準は「直接材料費」(直接材料費合計=1,500,000円)

A製造部門費配賦率 = 円/時間

B製造部門費配賦率 = %

(3) 部門別計算をしない場合の製造間接費配賦率を求めなさい。但し、配賦基準は「機械運転時間」として、計算上の端数は円未満四捨五入すること。

製造間接費配賦率 = 円/時間

- (4) 相互配賦法による補助部門費配賦表を完成しなさい。計算上の端数は円未満四捨五入のこと。
 但し、四捨五入の関係で配賦額の合計が部門費合計額に一致しないときは修繕部門費で調整すること。

	A 製造部門	B 製造部門	動力部門	修繕部門	事務部門
動力部門費	50%	30%	10%	5%	5%
修繕部門費	40%	45%	15%	—	—
事務部門費	40%	30%	5%	10%	15%

補助部門費配賦表

	A 製造部門	B 製造部門	動力部門費	修繕部門費	事務部門費
部門費発生額	750,000	800,000	340,000	280,000	400,000
動力部門費					
修繕部門費					
事務部門費					
1次配賦 計					
動力部門費					
修繕部門費					
事務部門費					
2次配賦 計					
合 計					

5 日目 そうごうげんかけいさん 総合原価計算の特徴

月 日()

【今日の要点】

- ①総合原価計算とは、たくさん作っているモノの原価を→まとめて計算する方法である（作った数で割り算して→1つの原価を求める）
- ②実際に数えられないものには「たなおろしけいさんほう棚卸計算法」を使う
- ③キーワードは「げつまつしがかりひん月末仕掛品の評価」←（まだ出来てない分はいくらか？）

【問題1】例にならって、次の用語にふりがなをつけなさい。

- （例） 経 済 学 [けいざいがく]
- （1） 月末仕掛品 []
- （2） 棚卸計算法 []
- （3） 後入先出法 []
- （4） 加工進捗度 []

【問題2】例にならって、次の用語を漢字で書きなさい。

- （例） けいざいがく [経 済 学]
- （1） けいぞくきろくほう []
- （2） さきいれさきだしほう []
- （3） いどうへいきんほう []
- （4） そうへいきんほう []
- （5） どがしいほう []
- （6） ひどがいしほう []